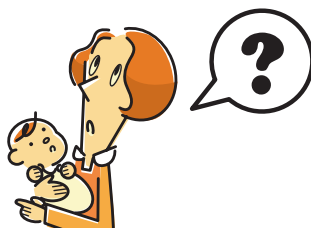


# バンクテック・ジャパン株主通信 2008

2008.1.1—12.31



何の割合かしら？



**BancTec Japan, Inc.**

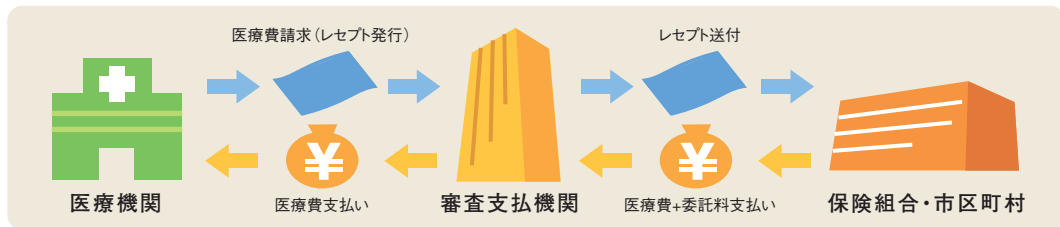
診療後、医療費の保険分ってどう支払われるの？  
国保の被保険者は5,000万人以上。

## 事務手続きが大変そう…

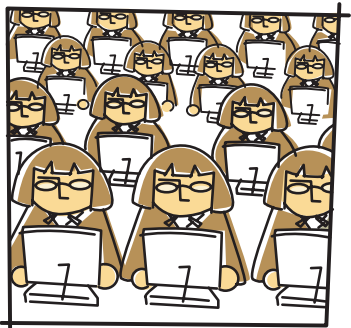


病院からの健康保険の診療報酬は、月単位で患者さんごとに作成するレセプト(診療報酬明細書)によって、審査支払機関へ請求されています。

各都道府県ごとに、全病院から審査支払機関へレセプトが送られるため、大量のレセプトが集中し、事務手続きが多忙を極めていました。



# 2 今までは、 データ入力が大きなネックに…



大勢のスタッフで1枚ずつ手入力。  
ミスが心配なうえ、スピードにも  
限界が。さらに、作業スペースの  
確保や人件費などのコストも問題…



請求内容に不備が見つかったら、  
レセプト原本を改めて確認する必要がある。  
1つしかないレセプト原本を見つけるのはとても大変!



そこでバンクテックがガラッとSolution!

# 3

## さまざまなレセプトを超高速処理！



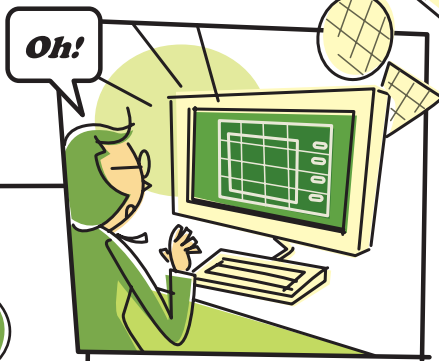
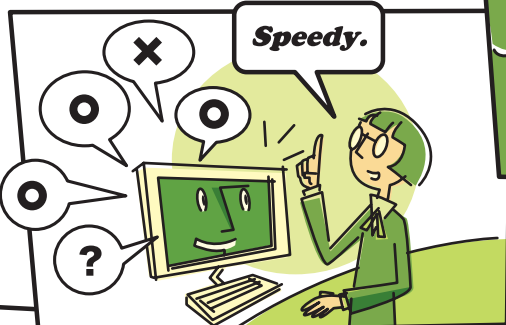
高速スキャナと文字認識技術により、  
レセプトの文字情報を1分間に  
最大300枚というスピードで超高速処理！  
しかも文字情報だけでなく、  
イメージデータ（画像）も合わせて取得！

※主に医科・歯科・調剤を処理

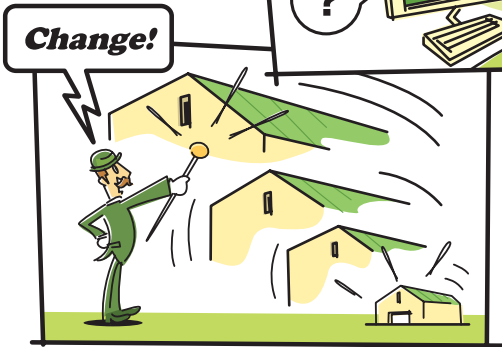
# 4

## イメージデータの活用により 業務効率化とコスト削減を実現!

レセプト原本が手元に無くても  
ネットワーク上で確認。  
不備確認などの対応がスムーズに!



入力要員・入力作業時間を削減。  
大量のレセプト情報の入力作業にも  
難なく対応!



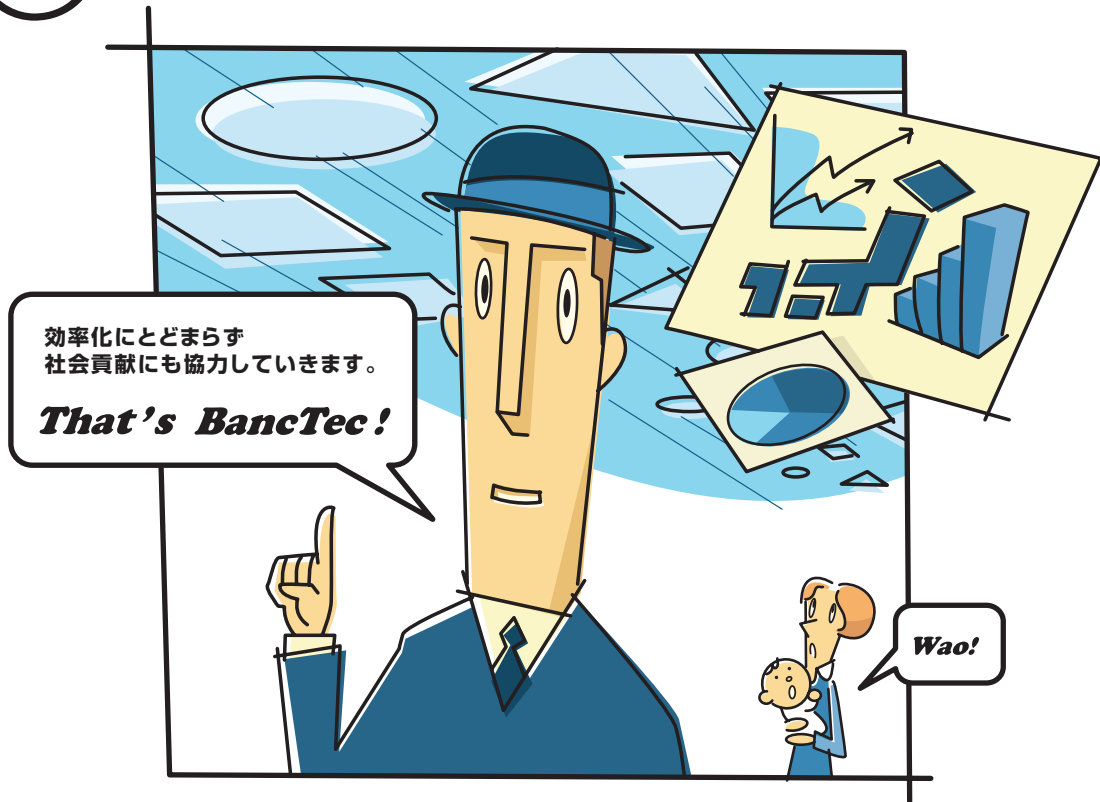
レセプトの紙での運送が不要になり  
保管倉庫の削減も可能に。  
物流コスト・保管コストを大幅にカット!

業務を大幅に効率化できる、  
このレセプト処理システム。  
処理件数はなんと年間1億件以上!  
すでに全国47のうち37都道府県で  
導入していただき、活躍しています。

37/47  
都道府県

# 5

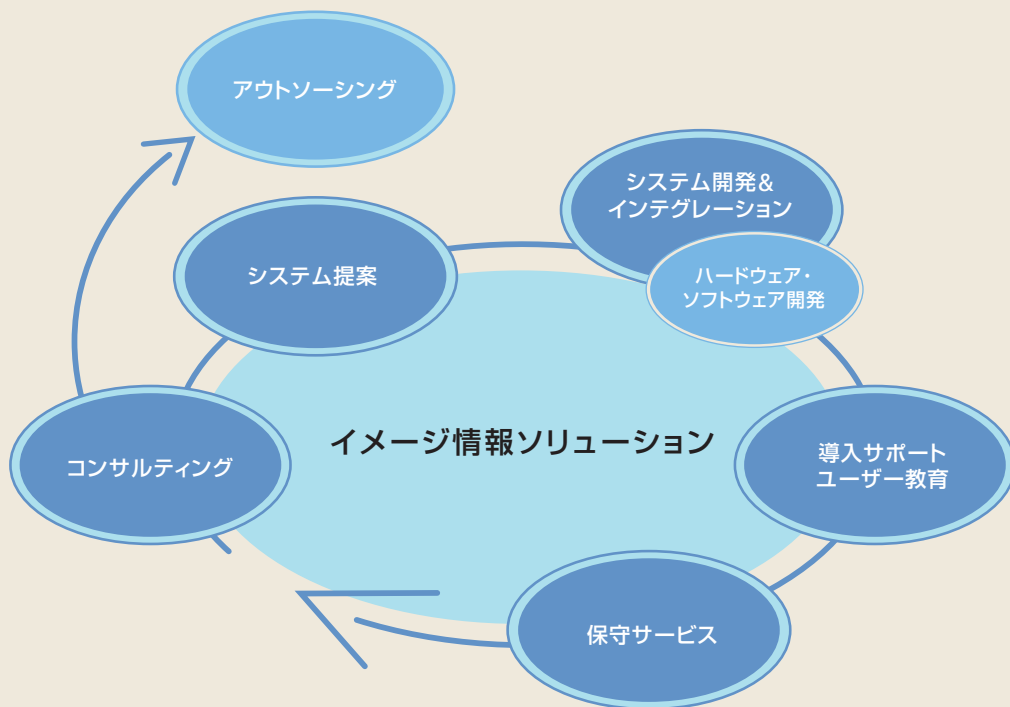
## レセプト情報のさらなる デジタルデータ化と活用。



さらに、レセプトは請求目的だけでなく、さまざまな医療施策への活用が期待されています。当社はその仕組み作りをバックアップし、社会貢献に協力していきます。

## さまざまな業務の最適化と効率化のために。 トータルな“イメージ情報ソリューション”を提供しています。

スピードと品質を要求されるビジネスシーンでは、業務処理の効率化が常に経営の命題となっています。当社では、伝票や帳票などの紙文書とデジタルを融合し、業務の最適化と効率化を図るイメージ情報ソリューションに特化。きめ細かなコンサルティングをはじめ、システム提案から保守までの一貫したサービスを提供しています。



# システム納入とアウトソーシング事業が順調に推 イメージ情報ソリューションへの関心はますます

Q 事業のユーザーメリットは何ですか？

A 業務ワークフローを一新し、  
大幅なコスト削減ができる点です。

イメージ情報ソリューションとは、端的に言えば社会にあふれる多量の紙をデジタル化する仕組みです。伝票や帳票などをイメージ（画像）としてデジタル化することで、ネットワーク経由で遠隔地にも簡単に届けられます。また紙を保管する倉庫も最小化できます。そして最大の利点が、伝票処理などのワークフローの簡素化です。デジタル化したデータにはIDやタグを付与でき、さらに高精度な文字認識・読み取りも可能なので、入力や照合業務といった工程で利便性が格段に向上。従来は手入力だったエントリー業務の大幅な省力化を実現します。工程ごとに情報にマスクをかけることもできるので、セキュリティ対策にも有効です。もちろん、紙の使用も最小限に抑えるので、エコロジーにも役立ちます。現在、国保のレセプト処理において当社システムは約80%\*のシェアを占め、年間1億件以上\*の医療費を処理。入力業務の飛躍的なスピードアップとローコストオペレーションの実現に貢献しています。

Q 今後の事業展開での期待分野は？

A 幅広い分野で業務効率化へ貢献が可能。  
今後は官公庁での導入に期待大。

さまざまな業種・業容の企業で導入効果が期待できますが、特に注目したいのは官公庁関連です。当社のシステムは、印鑑や署名の照合や審査などを得意としているため、大量の書類を複雑な工程で処理する行政サービスに最適です。コンサルティングによって、お客様が必要な機能だけを柔軟に組み合わせ提供するので、導入効果・コストともにご満足いただけると確信しています。

Q 当期の業績と  
2009年度の事業環境予測は？

A 当期は、増収増益を達成しました。  
景気後退を踏まえ、来期は微増を予測。

世界的な景気後退によるIT設備投資の縮小懸念はあるものの、アウトソーシング事業と保険・証券関連へのシステム納入が順調に推移した結果、増収増益となり、2008年8月の通期業績の上方修正をほぼ達成することができました。今後も世界経済の失速感は続くと予想され、トータルなコ

\*シェア及び年間処理件数は当社調べ。

# 移。 高まっています。

コスト削減を実現する当社のイメージ情報ソリューションへの期待は高まると考えられますが、事業環境には不透明感があるため、2009年度は微増を予測しています。また当期の配当ですが、株主価値の最大化の観点から内部留保を確保しながら年間配当金1,400円とさせていただきます。

2008年12月



代表取締役社長 三井所 清宏

## ●年間配当金

2008年 1,400 円  
(前年比87%up)

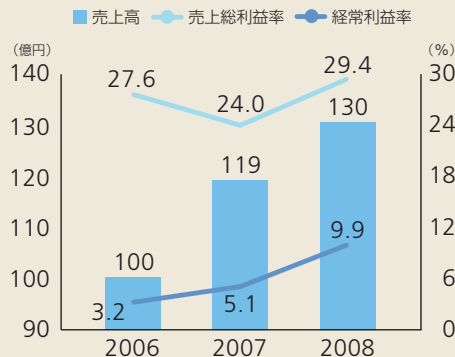
2007年 750 円

## ●1株当たり当期純利益

2008年 6,427.28 円  
(前年比83%up)

2007年 3,521.23 円

## ●業績ハイライト



## 会社情報

社名 バンクテック・ジャパン株式会社  
設立 1968年7月  
資本金 7億2,187万5,000円  
従業員数 395名(2008年12月末現在)  
※使用人兼務取締役、パート社員、契約社員  
および派遣社員を除く

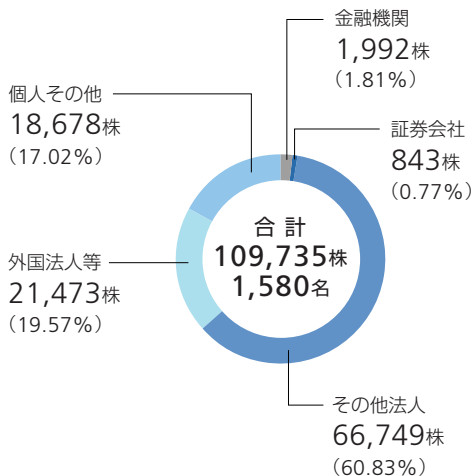
## 株式情報

上場市場 JASDAQ  
証券コード 3818  
単元株式数 1株  
事業年度 毎年1月1日から12月31日まで  
定時株主総会 毎年3月開催  
基準日 期末配当 毎年12月31日  
中間配当 毎年6月30日

## 役員

代表取締役社長	三井所清宏	執行役員	野口 悟
取締役	高山保夫	執行役員	稲垣秀秋
取締役	鍋木清忠	執行役員	岩本峰尊
取締役	永井進	執行役員	三浦裕政
取締役	財津雅成	常勤監査役	望月克己
取締役	野田武彦	監査役	中村 渡
執行役員	松本義雄	監査役	早川篤志
執行役員	谷下哲二	監査役	安嶋 弘

## 所有者別株式構成比



IRサイトのご案内

[www.banctec.co.jp/ir/index.html](http://www.banctec.co.jp/ir/index.html)

## バンクテック・ジャパン株式会社

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア東館12F  
TEL: 044-578-5111 (代表) E-mail: ir@banctec.co.jp